

# 花の台学童保育ホール

HANANODAI GAKUDOU

このサイトを検索

ホーム

入室募集

お知らせ

花の台って？

よくあるご質問

ホールだより

花の台コラム

イベント

ご支援のお願い

[全花の台コラム](#) >

**運営委員会？**

2014/12/18 1:43 に 花の台学童保育ホール が投稿

花の台のHPを注意深く見ると、「運営委員会方式による自主共同保育」と書かれています。  
この「**運営委員会**」って何なのでしょう？

ざっくり言えば、ボランティアのOB/OGの皆さんです。

時は2003年4月に遡ります。

川崎市に数多くあった公設/委託の学童保育が全てわくわくプラザに統合された際、**わくわくプラザでは子どもの健全な育成に満足**の行く保育が提供されないと読んだ父母達が、建物を借り、指導員を雇い、諸々のやっかいな事務処理を行い、自主として学童保育を立ち上げました。

花の台では、その時の立ち上げメンバーが全員、運営委員となったそうです。

メンバーの入れ替わりはあるものの、当時から運営委員さんは指導員の契約/給与/労務、保育料の出納等の会計業務、施設の契約/維持管理、家賃の支払い、児童の募集活動、などなど、さまざまな業務を無報酬で引き受けてくださっています。

お陰さまで、花の台の現役父母の役割は、他の自主学童と比較すれば軽い方で、ほぼ「子どもと関わるイベントの企画立案実行」のみになっています。

指導員の採用から給与から、全て父母会で運営している自主学童もある中、とても有難い事と感謝しています。

そんな運営委員さん達が口を揃えておっしゃる言葉が「**子どもと関われる期間は本当に短い**」と言うことです。だから、「面倒な事務的なことは自分達に任せて、子どもと関わる事をなさい」と言ってくれています。もう社会人になった方や、大学生の子どもをお持ちの方々の実感なのでしょうね。

子どもと関わるイベント事と言えば、花の台では年に**5回**あります。春の新入室生歓迎会、夏の親子キャンプ、秋の子どもまつり&バザー、冬の餅つき、そして卒室&進級おめでとう会です。イベント事は、保育園の様に各世帯ひとつの係を担当して準備しますが、考えてみたら、出不精&面倒くさがりの我が家にはぴったりのシステムでした。何しろ、ひとつの準備作業を分担すれば、**5回分のイベント**を楽しめてしまいますから。

ノウハウが蓄積されているので、例えば家庭でキャンプを経験させたいと思うと、私なんかは気が遠くなりますが、そんな心配もありません。お餅つきだって、年中行事として自宅で作るのは無理がありますよね。

学童に行かせていなければ、夏休みもせいぜい帰省ぐらい、日頃の休日も結局は家事をするか、ダラダラしちゃうか？で子どもと関わる機会は半減していただろうな！って感じる今日この頃。

年の瀬が迫って来ると一年を振り返ることもある訳ですが、保育園の頃に「あー、今年もどこにも連れてってあげられなかったなー」なんて思った事がある方は、**花の台のドアはいつでもあいてるので覗いてください。**

みんながみんな働く父母ですから、一人で出来ることはたかが知れています。

「**仕事でムリ**」って事情に対しても寛容です。合わないとか、本当に無理だと思えば、川崎には誰でも受け入れてくれる「わくわくプラザ」がありますから、まっナントカなるでしょう。

ちょっと脱線が過ぎました...  
運営委員会の話しでしたね。

そんなこんなで、運営委員さんたちは、現役父母が子どもとの関わりをより多く持てるよう、縁の下の力持ちとして花の台を支えてくれている、頼もしい存在なのです。

父母会長 **3年** あかり父

## コメント

コメントを追加する権限がありません。

花の台学童保育ホールは川崎市宮前区にある自主共同の学童です。

〒216-0003 神奈川県川崎市宮前区有馬2丁目9-4

TEL:044-877-5304 / e-mail: [info.hananodai@rhythm.ocn.ne.jp](mailto:info.hananodai@rhythm.ocn.ne.jp)

Copyright(C)2014 Hananodai-Gakudou All Rights Reserved.

[不正行為を報告](#) | Powered By [Google サイト](#)